今期は黒字転換へ、営業力強化で

日本色材　海外市場に攻勢

日本色材工業研究所の２０１５年２月期連結決算は、売上高が前期比１・２％増の73億８９００万円、営業損失が２億９９００万円（前期は１億４６００万円の利益）、経常損失が２億７１００万円（同１億１６００万円の利益）、当期純損失が２億３５００万円（同８９００万円の利益）となった。

増収は確保したが、海外メーカーからの受注が前年を下回ったことで伸びが鈍化したほか、つくば工場の建設に伴う経費や品質管理の強化費用がかさみ、赤字を計上する結果となっている。

日本色材単体では、売上高が1・5％増の62億円、営業損失は1億２８００万円（同1億７７００万円の利益）だった。

国内市場は製造メーカーによる外注が加速していることもあり、順調に受注を増やした。特に、ファンデーションや口紅などが前年を上回る受注を獲得したという。

ただ、海外メーカーからの受注が特殊な事情も絡んで想定を下回ったことが影響し、売上げの伸長率は計画通りとはならなかった。

一方、フランス子会社のテプニエ社は、円安効果で売上高が８・０％増の13億５１００万円と増収に転じた。スキンケア商材の受注が好調だったほか、医薬品の大型案件の生産が前倒しで開始されたことも好材料だったが、メークアップ製品の受注が伸び悩んでいるという。大型受注に備えて設備投資を行ったことなどから、営業損失は７３００万円（同３０００万円の損失）へとやや膨らんだ。

今期は一転して巻き返しを図る考えで、連結の売上高は前期比４・５％増の77億２１００万円、営業利益は1億２１００万円、経常利益５２００万円、当期純利益１４００万円とする見通しだ。

日本色材は国内、海外それぞれのメーカーとの取引を引き続き加速させる。

５月1日に会見した奥村浩士社長は、「とにかく売上げを伸ばす」と強調。特に、落ち込んだ海外メーカーからの受注について「今年取り返す。実際に現段階の計画では昨年分を取り返し、さらにその上をいく数字が期待できる。そうなれば黒字に転換できる」との見通しを披露した。

目標達成に向けて今期は営業体制も一新し、国内、海外市場それぞれの営業力強化を図る。また、製造費用の効率化や役員報酬の減額にも取り組み、固定費を大幅に圧縮する計画だという。

一方のテプニエ社も、今期は念願の黒字化を射程に入れている。今期から5年契約の医薬品の大型受注が本格的に動き出しているためだ。それに伴い、売上高も30％ほど増加する見込みだ。今後は化粧品の受注量も増やしたい考えで、新たに営業要員を現地採用するなど前傾姿勢を強めている。

この日の会見で奥村社長が長い時間を割いて強調したのは、今期からスタートした中期3カ年計画の中身だった。

同社長は、「この3年間で今回のような営業赤字の状態を脱し、確実に利益を出せる状態を取り戻したい」と利益体質の確立に意欲を見せる。そのために、「国内顧客の幅を広げ、関係性を深める」ことと、「海外売上げを拡大する。特に東南アジアにどう売り込むか」を重要視する考えを示した。

奥村社長

－天然由来で抗菌作用のある「Ａｇ－Ｐ水」　好評発売中！－

Ａｇ－Ｐ水は透明液体銀系保湿剤（銀イオン水）です。透明液体でにおいがないので製剤に配合しやすく、変色等の経時変化もしにくい原料です。お肌表面の保湿及び浄化等の抗菌特性改善作用があり、パラベン、フェノキシエタノールフリー製剤でも効果が期待できます。また、ニキビ菌やワキの菌（コリネバクテリウム）、虫歯菌にも効果がございます。

安全性も急性毒性試験、皮膚一次刺激性試験、変異原生試験、皮膚感作試験、眼刺激性試験、累積刺激性試験を行い結果は、すべて陰性です。

発売後着実に販売実績を重ねパラベン、フェノキシフリー製剤に最適です。

進栄化学株式会社
SHIN-EI CHEMICAL CO., LTD.

第7回化粧品産業技術展 CITE JAPAN 2015 ブースNo.D13-11

〒541-0045大阪市中央区道修町1－3－7　TEL06-6202-6101 FAX06-6222-1225 E-mail sin-ei@jade.dti.ne.jp

OGAWA
Flavors & Fragrances

あしたの香りを、創る。

夜空の月をイメージした香り、軽やかなハーモニーを感じる香り…。
お客様の商品コンセプトにあわせた“この世にただ一つの香り”を
デザインすること、それが小川香料のフレグランス事業です。
化粧品や石鹸、シャンプー、芳香剤などに用いられる、
くらしに快適さと潤いをとどける香りを開発し、その応用までを
サポートすることで、お客様の商品開発を支援しています。
小川香料は、香りとともに、あしたへと進化します。

FSSC22000認証取得　本社（品質保証部、購買部、生産統括本部）
岡山工場：食品用香料、エキス（茶、ハーブ、コーヒー、魚介類）、シーズニング、果汁、およびビタミン製剤の製造
つくば事業所：食品用香料、エキス（茶、ハーブ、コーヒー、魚介類）の製造
ISO14001認証取得　岡山工場、つくば事業所

小川香料株式会社　本社：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-1-11　TEL:03-3270-1720　http://www.ogawa.net/

機能性化粧品原料広告

環境と肌に優しいマルチ顆粒
フィトオーヴ
PhytoOrb

フィトオーヴの外観（例）

環境に優しいセルロースが基材
肌に優しい球形顆粒
カプセルからスクラブまでマルチに対応
有用成分を可視化

内包成分例
水溶性機能成分
油溶性機能成分
機能性粉末
セルロース（基材）
UV吸収剤・散乱剤
動植物油

ご希望の成分でカスタマイズ
体感型オーダーメイド顆粒シリーズ

リピオーヴの外観（例）

感触と肌に変化をもたらすオイル顆粒
リピオーヴ
LipiOrb

内包成分例
油溶性機能成分
機能性粉末
スクワラン（基材）
動植物油
UV吸収剤・散乱剤

ベース処方を変えずに油分をプラス
つぶれて広がるエモリエント効果
有用成分を可視化

ナチュラル原料で美と健康を創造するパイオニア
一丸ファルコス株式会社
www.ichimaru.co.jp

● 本　社　岐阜県本巣市浅木318番地1 TEL 058-320-1030 FAX 058-320-1041
● 東京営業所　東京都中央区日本橋人形町三丁目10番1号かしきち人形町ビル4階 TEL 03-3663-4447 TEL 03-3663-4448
● 大阪営業所　大阪府大阪市中央区伏見町2丁目3番7号大拓ビル14 6階 TEL 06-4706-3885 FAX 06-4706-3886